

子供たちを中心に考えた念願のわが家で
心地よい生活が始まりました。



玄関まわりのデザインと爽やかなブルーの外壁でわが家の個性をだしました。



リビングにつながる和空間。
3枚引戸を収納すると開放感があります。



使い勝手の良い和室は、
今は子供たちの自由な遊び場です。



広さにこだわったリビングは明るいオープンスペースになりました。



ゆったり過ごせるダイニングで家族団欒を大切にしたいです。

こだわりは家族が過ごす広いリビング

— 狭山不動産を選んだきっかけは。

新狭山に住んでいたので狭山近辺で家を建てようと思っていました。狭山不動産なら地元なので安心と思っただけです。

あと狭山市駅も開発されて便利になったかなと。

— 設計でこだわったところは。

やはり、リビングです。子供たちが小さいので、リビングは家族がいつも過ごす場所ですから、できるだけ広く明るく、と考えていました。隣には客間などに使えるよう和室をつなげましたが、今は開放してリビングとして使っています。子供たちの遊具が占領する時もありますが(笑)。通常の襖の扉ではなく格納できる仕切りにしたので開放的で気に入っています。扉といえば玄関とリビングの扉も引き戸にしました。スペースも広く使えるし子供にも安全です。

— お子様へ気配りが随所に感じられます。

子育て中ですから子供中心の生活です。以前の住まいが狭かったもののびのびできる心地良い家にしたかったのです。

— 子供部屋にも工夫がありますね。

2階の子供部屋は1部屋を2部屋に仕切れるようになっていました。女の子二人でするのである程度は一緒の方がいいかなと。成長に合わせてそれぞれの部屋にしたらいいかなと思っています。

自由設計ならではの利点に満足

— 奥様のご希望がありました。

キッチンをもともと対面式でしたが、仕切りを取ってL字型にしてみました。その方が広く感じられるし、子供たちの姿を見渡せるので、あとは収納です。収納は多いほうが助かりますよね。玄関脇の土足のまま入れる物入れは妻の希望でした。他にも和

室の隅など、ちょっとした隙間を収納にしてみました。

— ご苦労されたことはありますか。

家を建てるのは初めての経験でしたから私はローンの勉強などしました。仕様は妻に任せっぱなしだったのでいろいろ悩んだみたいですが、壁紙の色などかなり迷ったようですね。結局白ですが(笑)。でも営業の豊田さん、設計の小林さんなど、皆さん親身になってくれたので心強かったです。あと、施工を見に行った時に現場で調整した所もあるんです。細かい気遣いがうれしかったです。これが自由設計のいいところですね。

— これから家を建てようと考えている方にアドバイス。

たくさん物件を、外観だけでなくできるだけ内観を見学することをおすすめします。実際のものを見ると家に対していろいろな考え方が分かります。立地と間取りの関係や、家族構成で設計のちがいつか、自分の希望との兼ね合いなど参考になる部分が多くなると思います。

庭にはかわいい家庭菜園もあり、お子様への愛情がいっぱい感じられる家でした。本日はありがとうございました。

担当者より一言

狭山店 豊田 和哉

奥様が産休中で「家探し」に時間を費やせる、というタイミングで最初にお店に来られたY様。ご主人様も奥様も間取りにはこだわりがあったようですが、楽しんで頂けたのではないのでしょうか。時々、車でY様宅の前を通るのですが、いつも綺麗にされていますね。これからも大切にお住まい頂ければ私も嬉しいです!

